



みなさんの身近に動物はいますか。ペットとして飼っている動物もいれば、通学路で見かける動物もいるかもしれません。人間と動物は長い歴史のなかで互いに影響を与え合ってきました。今回は動物にまつわる本を紹介します。

『リラの花咲くけものみち』

藤岡陽子/著 光文社 913ふ

獣医師を目指して北海道の大学に進学した聡里には、かつて家族とうまくいわずに愛犬とともに引きこもった経験がありました。その経験から初めはペットなどの「伴侶動物」の獣医師を目標にしていた聡里でしたが、授業や動物病院でのアルバイトを通して、牧場の牛や馬などの「経済動物」にも興味を持ち始めます。北海道の美しい風景の中での様々な経験が聡里を成長させていきます。

『神社のどうぶつ図鑑』

茂木貞純/監修 二見書房 175も

古代から日本には八百万の神がいると言われます。確かに日本にはたくさんの神社があり、訪れると様々な動物の像を見かけます。シカやイヌ、ネコといった身近な動物のほかに、龍や河童など想像上の霊獣が神の使いとして祀られているのです。この本にはそんな動物たちと神社のつながりや、祭りなどの行事との深いかかわりが紹介されています。

こちらもおすすめ



『シートンショートセレクション』

『森の物語』

アーネスト・トンプソン・シートン/著
今泉吉晴/訳 理論社 480し
#動物 vs 人間 #野生

『似ている動物』

『見分け方』事典』

北澤功/監修 木村悦子/著
ベレ出版 481き
#違う生き物 #比較

『動物翻訳家』

片野ゆか/著
集英社 480か
#動物の心 #心の声

本にまつわる記念日

読みにきてね!

マンガの続巻も次々に登場中!

11月3日は「まんがの日」

1928年11月3日に、『ブラック・ジャック』『鉄腕アトム』などで知られ、のちに「まんがの神様」とも呼ばれるようになった手塚治虫が誕生しました。手塚治虫の功績をたたえとともに、日本の漫画が文化として認められることを目的に、2002年に公益社団法人日本漫画家協会と出版社5社が「文化の日」でもあるこの日を「まんがの日」と制定しました。

参考：小学館ダイム公式サイト「@DIME アットダイム」, 11月3日も「まんがの日」
<https://dime.jp/genre/1530355/#113> (参照日 2024.10.15)



イベントのお知らせ

Picture Books Festival

絵本で楽しむ外国語

世界の言葉で読み聞かせ



【期間】 11月18日～12月20日

イベント①

外国語絵本の展示

原書が英語(外国語)で邦訳版の本や、原書が日本語で外国語に翻訳されている絵本を多数展示します。

イベント②

図書委員会 読み聞かせイベント

日本語、英語、その他の外国語など多言語での読み聞かせを行います。

開館カレンダー ★開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1 ★	2
3	4	5 ★	6 ★	7 ★	8 ★	9 ★
10	11 ★	12 ★	13 ★	14 ★	15 閉館	16
17	18 ★	19 ★	20 ★	21 ★	22 ★	23
24	25 ★	26 ★	27 ★	28 ★	29 ★	30

駒留中人気の図書館イベント、今年も開催します! 詳しくは後日お知らせします。お楽しみに!

